

アリウム“丹頂”の促成栽培

農業研究センター 農産園芸研究所 花き部

研究のねらい

“丹頂”は従来花梗を曲げて生け花用として利用されていたが、近年花き消費の多様化に伴い、アレンジ等にも利用されるようになり、消費は伸びている。また、切り下球が利用でき、比較的省力的作物であるため、栽培が増えている。しかし、出荷が比較的短期間に終わっているため、出荷期の拡大を図るために促成栽培技術を検討した。

研究の成果

1. 温室で貯蔵した球根を10月中旬に定植し、無加温下で栽培すると、葉を8~9枚分化した後、3月上旬に花芽を分化し、6月中旬に開花する。花芽分化は、球根冷蔵中には開始せず定植後に始まる。
2. 球根の低温処理と、生育中の長日処理により、花芽分化と開花は相乗的に促進される。なお、いずれ一方が満たされると開花する。
3. 長日にすると、花芽分化を早めるだけでなく、花芽の発達も促す。
4. 球根冷蔵の温度は5~8℃がよく、期間は6~10週間でよい。球根の冷蔵方法は、乾燥冷蔵が実用的である。
5. 日長が長いほど開花を早める効果は大きいですが、実用的には深夜3時間の電照で良い。
6. 最低温度は、5℃、8℃に比べ、12℃での栽培で開花が早くなり、切花品質にも悪影響はみられないので、加温栽培は開花促進に有効である。
7. 最も早い開花は、冷蔵温度8℃で6週間冷蔵した球根を9月中旬定植し、その後深夜3時間電照し、最低夜温10℃で管理すると1月下旬に開花する。また、冷蔵温度8℃で10週間冷蔵した球根を9月下旬定植し、深夜3時間電照し、最低夜温10℃で管理すれば1月中下旬に開花する。
8. 促成栽培で開花期を早くしすぎると切花の小花数が少なくなり、ボリュームが劣るので極端に早い促成栽培は行わない。

表1 開花及び切花形質に及ぼす日長及び球根冷蔵期間の影響

日 長	冷蔵期間	開花日	到花日数	葉数	花梗長	小花数
		月 日	日	枚	cm	
長 日	10 W	3 31	152.5	6.7	89	200
	8 W	4 5	158.4	6.9	93	256
	6 W	4 14	166.9	7.3	89	281
	4 W	4 22	175.4	7.4	81	305
	0 W	5 22	205.1	10.0	95	398
自 然	10 W	5 10	193.3	8.7	104	537
	8 W	5 15	197.8	8.7	95	461
	6 W	5 21	204.4	9.1	82	398
	4 W	5 29	211.9	9.9	61	300
	0 W	6 14*	227.9*	12.3*	64*	134*

*は開花株（開花率55%）の平均値、8 冷蔵、10月29日定植、最低8 で栽培。

表2 開花に及ぼす日長の影響

冷 蔵	日 長	開花率	開花日	到花日数	葉数	花梗長	小花数	
		%	月 日	日	枚	cm		
8	16時間	100	3 5	128.2	6.9	82	152	
	14時間	100	4 10	163.7	7.5	96	163	
	12時間	100	4 23	177.1	8.0	95	233	
	10週間	10時間	100	4 29	183.2	8.4	91	288
		8時間	100	5 13	196.7	9.1	80	236
		光中断	100	3 11	133.6	7.2	78	162
無冷蔵	16時間	100	5 31	215.4	11.9	74	182	
	14時間	56	6 8	222.8	11.4	72	199	
	12時間	38	6 15	229.6	12.1	64	202	
	10時間	0	- -	-	-	-	-	
	8時間	0	- -	-	-	-	-	
	光中断	100	6 3	218.1	11.9	69	242	

光中断は深夜3時間。10月29日に鉢植え、最低12 で栽培。

表3 開花に及ぼす冷蔵期間及び定植日の影響

冷蔵期間	定植日	開花日	到花日数	葉数	花梗長	小花数
	月 日	月 日	日	枚	cm	
6 週間	9 1	2 2	154.0,	9.8	84	288
	9 15	1 31	138.1	9.3	86	258
	9 29	2 11	134.9	9.1	84	258
	10 13	2 27	137.2	8.9	89	261
	10 27	3 13	137.2	8.5	91	274
	11 10	4 2	142.7	9.0	92	280
10週間	9 29	1 20	112.9	6.6	89	254
	10 13	2 12	121.7	7.8	86	244
	10 27	2 26	122.5	6.5	88	337
	11 10	3 25	124.6	6.5	91	292
	11 24	4 1	127.5	7.1	88	314
	12 8	4 12	124.6	7.6	87	316

8 冷蔵。最低10 の16時間日長下で栽培。

農業の新しい技術PDFファイル版（熊本県農業技術情報システム）